

I. 平成24年度事業計画について

平成24年度は、今次3か年計画の達成をめざすとともに、東日本大震災において顕在化した課題について、対応に取り組んでまいります。

1. 今次3か年計画達成に向けた取組み

今次3か年計画の最終年度として、つぎの事項に重点的に取り組めます。

(1) 3Q訪問活動における保障点検活動の実践と3か年全戸訪問の達成

「保障点検活動の定着」と「3か年の全戸訪問」に取り組めます。

(2) 未保障・低保障世帯への取組強化による万全な保障提供の確立

未保障・低保障世帯への取組みを強化し、「ひと・いえ・くるま」の3分野加入世帯の拡大を図ります。

(3) 事業基盤の維持・拡大への取組みの徹底

満期継続活動およびニューパートナー対策の徹底に取り組めます。

(4) エリア戦略の展開に向けた取組強化

地域の保障充足状況等に応じたエリア戦略を展開するとともに、推進ポイント方式の定着に取り組めます。

(5) 共済事業実施体制の強化

共済事業実施体制の強化に向け、JAの本店力・支店力強化やLA等共済部門職員の育成に取り組めます。

2. 大規模自然災害への備え

今後の大規模自然災害に備えるため、東日本大震災において顕在化した共済金支払いの迅速性や危機管理体制等の課題への対応に取り組んでまいります。

3. 次期3か年計画に向けた取組み

今次3か年において、中長期的な視点から検討を進めてきた「JA共済事業の今後の展開方向」を踏まえ、次期3か年計画を策定してまいります。

II. 平成 24 年度共済種類別契約高予定表（新契約高）

共済種類		金額等
生命総合共済	(保障金額)	116,136 億円
建物更生共済	(保障金額)	109,981 億円
医療系共済	(件数) (入院日額)	1,118 千件 68 億円
年金共済	(年金年額)	1,220 億円
自動車共済	(件数) (元受掛金)	8,442 千件 333,778 百万円
自賠責共済	(台数) (元受掛金)	3,481 千台 73,259 百万円
その他短期共済	(元受掛金)	57,515 百万円

※ その他短期共済は、火災共済、傷害共済、団体定期生命共済、団体建物火災共済、定額定期生命共済、賠償責任共済である。

以上